

電車に乗れたよ！

JR東海道線の旅

鈴木優希編

寝たきりで長さ160cmの
ストレッチャーに
乗っている僕

装備

- ・背起こし機能なしのストレッチャー
- ・人工呼吸器・加湿器・酸素ボンベ
- ・吸引器・持続吸引器・吸引セット
- ・ポータブル蓄電池・呼吸器予備バッテリー
- ・注入セット・経管栄養剤・ペットボトルのお茶
- ・トイレグッズ・着替え一式・タオル・薬いろいろ
- ・予備カニューレセット・色んな物の予備



本人を連れて 出発駅を現調！



まずは改札を通れるか、エレベーターに乗れるかが第一関門。事前に本人を連れて出発駅に現地調査に行きました。入場券を3枚購入して、当日の動きをイメージしながら、改札からホームに降りるエレベーターへ。エレベーターがストレッチャーでも乗れるサイズだったので、それだけで家族で大喜び！

「うちも電車でフォーラムに参加できる！」

親と電車に乗るのは初めてなので、インターフォンで駅員さんと呼ぶ方法や、乗る手順なども教えてもらいました。駅員さんは息子を見ながらとても親切に教えてくれました。障害者手帳に記載されている等級によって、割引される距離に違いがあることもここで初めて知りました。

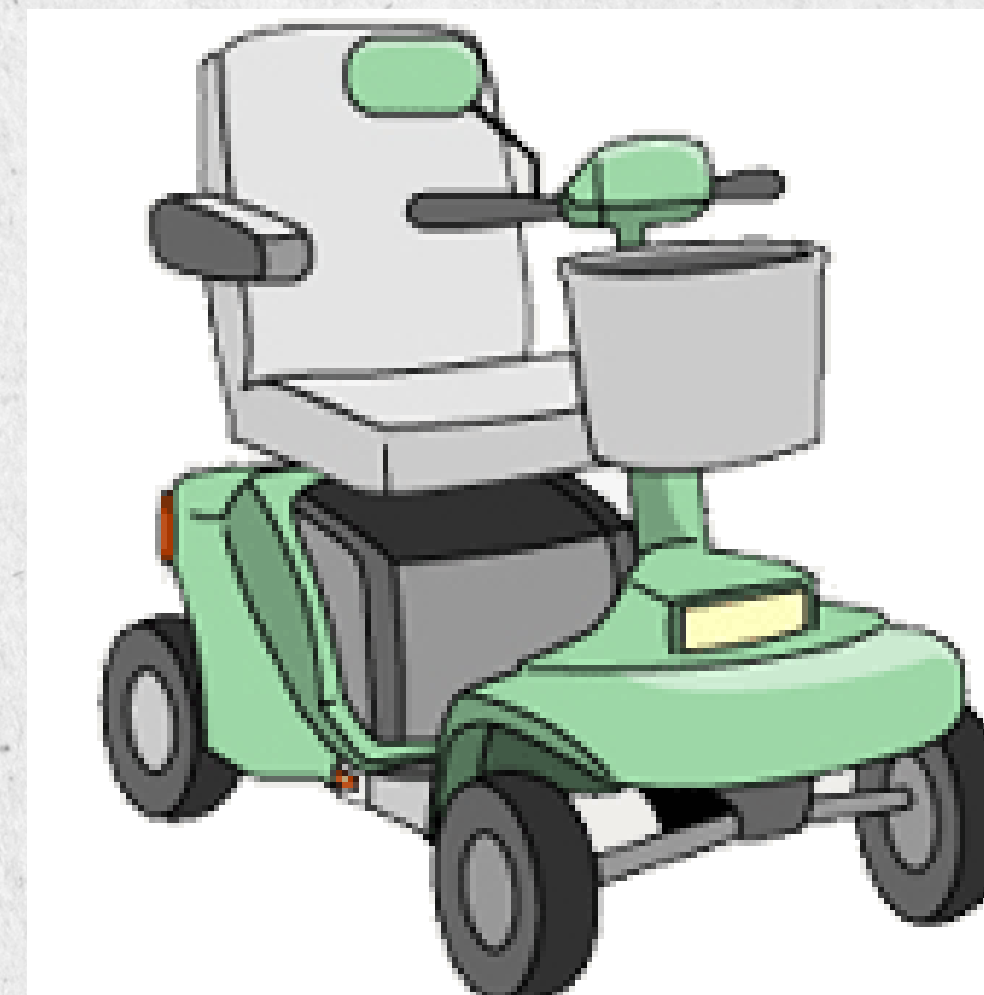
え？120cm以上の車イスはそもそも
電車に乗れない決まりがあるの？



手動車イス



ジョイスティック型電動車イス



ハンドル形電動車イス

長さ・高さが120センチメートル、幅が70センチメートル程度
※上記の寸法を超える車イスをご利用になる場合はご相談ください。

※JR東日本ホームページ
【安心安全の取り組み】より引用

希望から絶望へ



同行予定の看護師さん

同行支援の準備をしようと思ってネットで色々調べていて気が付きました。窓口に相談してみようと思って電話しても全然つながらなくて…。



つながりの役員さん

JRの相談センターと電話が繋がって色々聞いてみたけど、やっぱり「ダメ」としか…。車で来てもらうしかないのかな…。



i-Lineの仲間たち

「私の時はこうだったよ」と様々な体験や知識や情報を教えてくれました。前日になってグループLINEをざわつかせてしまいました。



母

なんのための現調だったの？ご相談くださいって書いてあっても相談すらできないじゃん。こうなったら行って泣き落とし作戦だ！（一番やっちゃいけないやつ）

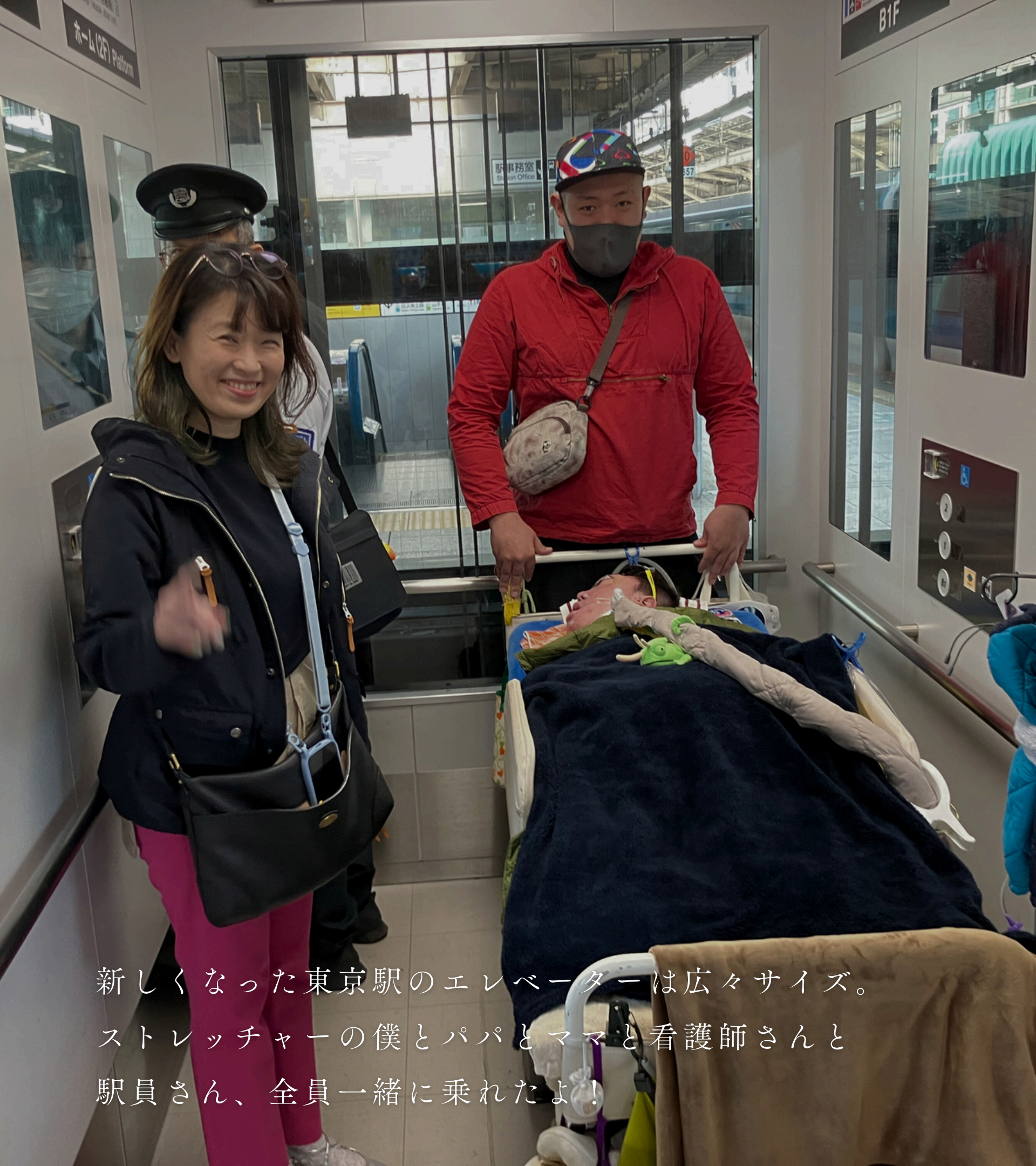
ドキドキしながら
出発駅へ...



な ー ん の 問 題 も な く
教 え て も ら っ た 通 り の 手 順 で
駅 員 さ ん が お 手 伝 い に
来 て く れ ま し た !

い ざ ! 乗 車 ! !

東京駅



新しくなった東京駅のエレベーターは広々サイズ。
ストレッチャーの僕とパパとママと看護師さんと
駅員さん、全員一緒に乗れたよ!





電車に乗って
出かけよう！



最後に

今回、「公共交通機関を使って集まる」というミッションに挑戦させていただいたことを本当に感謝しています。この機会がなかったら電車で出かけるということには挑戦していなかったと思います。私の脳内には「いつか乗れたらいいね」と言いながら、「やっぱり乗れないね、ごめんね」と息子に謝る姿しかありませんでした。でも、i-Lineでつながる全国の仲間から勇気をもらい、一步踏み出すことができました。仲間たちは日本中から船や飛行機や新幹線を利用して、さらには宿泊する日程で挑戦するのに、横浜から東京まですら移動できないなんて情けないじゃないですか。

医療機器を搭載していたり、大きなストレッチャーに乗っていたり、物理的に難しい場所もまだありますが、世の中は私たちをとくに迎えてくれています。あとは私たちが出かけて行くだけ。そしてまだ未整備な部分をみんなで一緒に調整していけばいいだけです。今回の挑戦のように「やってみてわかること」を社会全体で積み重ねていけば、必ず近い将来、だれもが暮らしやすい社会になります。そのことを改めて実感することができました。そしてその積み重ねの一回を、息子が担えたことがとてもうれしいです。

かながわ県医療的ケア児者家族会 ～つなぐ～

鈴木妙佳子